

在校生へ進路体験を語る 西高で進路体験発表会

1月31日、西高の3年生が在校生へ向けて、進路体験発表会を行いました。進学2人、就職2人の計4人の生徒が自身の進路選択に至るまでの経緯や苦勞、成功体験などを発表し「今できることを精一杯やること」「あきらめないことが大切」などを在校生にアドバイスしました。

先輩たちの経験談を聞いた在校生は、自身の進路実現に向け、より深く考えるきっかけとなったようでした。



年間相談者 300人達成 デジタルよろず相談室

昨年12月26日、毎週火曜日に「にぎわい番所ぷらっと」で開催されているデジタルよろず相談室の2023年の相談者が300人を越え、前年の2倍に増えました。

相談内容にも変化が見られ、スマートフォンの相談に訪れる人がパソコンの相談に訪れる人の3倍に増え、高齢者へスマートフォンが普及していることが分かりました。

デジタルよろず相談室は2021年から開催され、高齢者を中心にデジタル機器（スマートフォンやパソコン）の相談が毎年増加しています。専門の相談員が相談に応じ、些細な質問からアプリの使い方、不具合対応まで無料で受け付けています。お気軽にお立ち寄りください。

【問い合わせ先】企画情報課 45-4536

デジタルよろず相談室 相談者数の推移

年	相談者数
2021年(7月～12月)	49人
2022年	145人
2023年	301人



地域の文化財を火災から守る 文化財防火デー合同消防訓練

1月21日、迅速かつ的確な消防技術を習得し、先人が遺した尊い財産を火災から守るため、文化財防火デー合同消防訓練が行われました。当日は、長徳寺（柴崎）付近から出火した火災が強風にあおられ火の勢いが増し、長徳寺への延焼が危ぶまれ始めたという想定のもと訓練が行われました。長徳寺内に置かれた重要物件2件を搬出する重要物件搬出訓練や消防団・消防署による放水訓練、消火器取扱訓練などが行われ、町および消防関係機関、柴崎自治区の住民が参加しました。

薄町長は訓練後の講評で「現実には火災が起きた際には日ごろの訓練が大切になる。早期発見、初期消火、予防消防のさらなる充実に地域ぐるみで取り組んでほしい」と呼びかけました。

1年の無事故を願う 交通安全祈願祭

1月21日、令和2年以来、4年ぶりに大山祇神社で交通安全協会西会津支部主催の交通安全祈願祭が行われ、交通安全関係団体から約20人が参加しました。宮司による神事後、各団体の代表者らが玉串奉てんを行い、1年間の交通安全を祈願しました。



鬼は外！福は内！の元気な声が響く こゆりこども園で豆まき

2月2日、こども園で節分の豆まきが行われました。豆まきの由来が紙芝居で説明された後、園児たちは手作りの鬼の面や衣装を身に着け、「鬼は外！福は内！」と元気いっぱい豆をまいていました。

今回はクラスごとに豆まきが行われ、最後に登場した赤鬼がそれぞれの教室を回り、園児たちはしっかりと豆を投げて鬼を退治していました。

